

横手地区訪問看護事業所交流会



R6年 9月 19日(木)に開催致しました。

5事業所から8名の参加がありました。横手地区では、横手市『まるごと福祉課』が主催する「看護カフェ」を1回/3ヶ月、平日夕方に開催しているそうです。参加者は、市職員、病院の退院支援看護師、訪問看護師で、在宅療養への支援に関して、地域での連携・協力体制が出来ていましたが、訪問看護事業所の交流会はこれまでなかったそうです。

訪問看護の広報として、民生委員やヘルパーさんを対象にした勉強会を行ったり、公共施設の待合室に訪問看護についての動画を流したりしているそうです。その効果なのか、横手地区は在宅療養を希望する人が多い様です。若手の訪問看護師が、事業所やナーシングホームを新たに開設しており、事業所同士が協同する事で、横手地域の在宅療養体制が更に充実していくことが期待されます！



名刺交換から
お話が弾
んでいます



訪問看護師としての熱い思いをたくさん聞くことができました！

『今日は参加できて心がゆっくりしました。思いが同じ同志的な人達と話ができるのは、ゆらぐ私たちの支えになります。心強く、明日からの活力になりました。』

～参加者アンケートより～